公益社団法人出雲市シルバー人材センター

理事会だより

第 49 号　発行:令和 2 年 6 月 1 日

令和 2 年度第 2 回（R2.5.8）理事会の会議状況や決定したことについてお知らせします。

第 2 回の理事会は、理事 9 名中 8 名が、監事 2 名中 2 名が、事務局から 1 名の職員が出席しました。

第 2 回の議事は、報告 3 件（業務報告/定例監査結果報告書について/島根県シルバー人材センター連合会の補欠理事候補者推薦者について)、議案 2 件（正会員の承認/公益社団法人出雲市シルバー人材センター令和元年度事業報告及び収支決算・監査報告並びに第 10 回(通算第 45 回）定時総会の書面議決について)でした。

業務報告について

4 月 21 日から 5 月 7 日までのセンターの業務及び 4 月の勤務実績(理事長 20 日、常務理事 19 日)の報告をしました。

定例監査報告書について

加納監事から会計監査で、「仮受金」残高に△25,000 円が計上されていたが、正しくは、「仮払金」に計上すべきとの指摘がありました。その他は適正に処理されていることが認められました。宇田監事から業務監査で、平成元年度下半期の請負・委任及び派遣業務における全会員の就業率が 63.4%から 81.3%であるという報告と未就業者が増えると配分金等に不平や不満が生じ、ひいては入会に対する迷いや退会を招くことになるとの指摘がありました。

島根県シルバー人材センター連合会の補欠理事候補者推薦者について

高見理事長を島根県シルバー人材センター連合会の補欠理事候補者として推薦することについて、理事会で決定しました。今後、6 月 1 日に開催される県連合会の理事会で他の候補者も含め審議の上、最終的には 6 月 16 日に開催の県連合会総会の場で決定される予定です。

正会員の承認について

4 月 18 日から 5 月 7 日までに受け付けた 1 名(男性)の入会が承認されました。

公益社団法人出雲市シルバー人材センター令和元年度事業報告及び収支決算・監査報告並びに第 10 回(通算第 45 回）定時総会と書面議決について

令和元年度事業報告では、シルバー人材センターを取り巻く環境も厳しくなってきた中で、派遣事業が企業の人手不足を背景に順調に伸びたことや請負・委任業務においても前年度と比較し微増となりました。また、事務費率を上げたことにより事務費収入の増につながりました。その他大社連絡所の移転補償費の収入等もあり、収入増となりました。 一方、支出においても人件費や管理経費の縮減等もあって、4 年間続いた赤字決算からようやく脱却できました。また、会員数は、前年度と比較し、49 人(5.4%)増となり、近年では最も大きな増加率となりました。決算状況については、貸借対照表、正味財産増減計算書及び内訳表、財務諸表に対する注記、財産目録及び監査報告書が総会提出資料となっております。

議案として、令和元年度事業報告及び収支決算・監査報告並びに理事長への権限委任の 2 件について承認されました。その他、顕彰者名簿、令和元年度収支補正予算、令和 2 年度事業計画及び収支予算等について報告しました。これにより、総会議案書を作成し、議決権行使書面とともに会員の皆さんに 5 月 19 日までに発送することとなりました。

財政見込について

この理事会の時点で、配分金収入、事務費収入及び派遣事業収入等の事業収入について、前年度の実績を参考に、3.5%～4.5%程度の減少を見ていますが、新型コロナの影響が出てきており、減少幅は更に大きくなることが予想されます。よって今後も状況を注視しながら、財政見込の見直しが必要となります。

※理事会を傍聴できます

理事会の傍聴を希望される会員は、事務局へご連絡ください。なお、定員は 8 名です。

今後の理事会の予定：6 月 17 日(水)、8 月 18 日(火) (13:30-16:30 センター会議室)